

福岡の花と緑の情報誌

# まちとみどり

2017 秋・冬号 Vol. 33

公益財団法人  
福岡市緑のまちづくり協会



特集

みどりのある暮らし、  
始めてみませんか？





# みどりのある暮らし、始めてみませんか？

癒し効果はもちろん、インテリアとしても人気のみどり。「すてきだけど手入れがむずかしそう」と思っていないですか？ 最近は部屋の中で楽しめるよう土を使わなくても育つものなど、さまざまな種類が登場しています。初心者の方でも手軽に取り入れられるインテリアグリーンをはじめ、みどりと暮らしを楽しむ方法をご紹介します。



福岡の花と緑の情報誌

## まちとみどり

2017 秋・冬号 Vol. 33

### Contents

特集 P02

### みどりのある暮らし、始めてみませんか？

P11 緑のコーディネーター紹介  
中西秀則さん

P13 地域の花づくり活動団体紹介  
「箱崎花の会」

P15 第15回花と緑のまちづくり賞  
受賞団体決定！

P17 イベント&季節の見どころ

# 身近に置いて楽しめるみどり

そこにちょこんと飾るだけで、空間が華やかになったり、落ち着いたたり。リビングや窓辺に置ける、みどりのインテリアを集めました。あなたのお部屋にぴったりのものはどれですか？



## テラリウム

ガラスの中に好みの植物や小物を飾りつけます。育つ様子を楽しみながら観察できる、「小さな森」。



## 苔玉

海外でも人気の苔玉は、鑑賞しながら育てる盆栽の一種。丸い形が愛らしい、緑の苔が癒しの空間を演出します。



## カラーサンド

土の代わりにカラフルな砂で模様を作り、植物に華やかさが加わります。アレンジ次第でさまざまなインテリアに。

## ジェルボール

保水性があるゼリー状のボールを土代わりにいれるだけで、不思議と植物が育ちます。涼しげなので夏のインテリアに。



## 多肉植物

ぷっくりした見た目が可愛いと、人気上昇中。こまめな水やりが必要ないので、園芸初心者にもおすすめです。



## ハンギングバスケット

花を植え込んだカゴを壁にかけたり吊るしたり。土のない場所や狭いスペースでも花や緑を楽しむことができます。



## コンテナガーデン

1つの鉢やプランターに複数の植物を植えて、明るく華やかに。自分のセンスと季節に合わせて、さまざまな組み合わせを試して。

# 作ってみよう！ みどりをいかした インテリアグリーン

お洒落でさり気ない、インテリアグリーン。すてきだけど手作りするのは難しそう…とっていませんか。最近手頃な価格で材料が調達でき、簡単に作れるものも多いです。そこで、緑のコーディネーターの渡辺しおみさんに植物を使った手軽な作品を紹介してもらいました。



みんなでチャレンジしたよ！

人気の多肉植物を寄せ植えに

## 多肉植物のアレンジ（ミニガーデン風）



- …材料…
- ブリキ、スチール製の箱
  - 多肉植物（高さや特徴が違うものを3種）
  - 土（培養土がおすすめ）
  - インテリアバーク（飾り用）
  - ココヤシファイバー（飾り用）
  - ピックや柵などの小物（飾り用）

小物を飾ると、  
小さな庭みたいになるね!!



- ① 箱の底が隠れるくらいに土を入れる。培養土ではない場合は別に肥料を入れる。
- ② 多肉植物を寄せ植えしていく。  
※ 背の高いものは後ろに、横に広がりのあるものや形が面白いものは前に…などレイアウトを工夫するときれいに見える。
- ③ 寄せ植えの後、さらに土を隙間なく入れていく。  
※ 割り箸を使うと隙間を埋めやすい。
- ④ 小物やインテリアバーク、ココヤシファイバーを飾り付ける。  
※ 箱庭をイメージして、ベンチや木製の柵を配置する。
- ⑤ 最後に土が湿る程度に水を入れる。



先生に教えてもらったから、  
小学生の僕でも上手にできたよ!!



※水のやりすぎは、根腐れして葉が変色してしまう原因に。風通しの良い場所に置き、葉の弾力がなくなってきたら水をあげるようにしましょう。

カラフルな砂で彩りをプラス

## カラーサンド

…材料…

- ・ガラスの器
- ・観葉植物 (水耕栽培のもの)
- ・カラーゼオライト (カラーサンドよりも、根腐れ防止効果のあるゼオライトのほうがおすすめ)
- ・石、小物 (飾り用)
- ・白いマーカー (葉に絵が描けるもの)



- ① 植物をガラスの器の中に浮かせた状態で、カラーサンド (ゼオライト) を器の中に入れていく。
- ② 植物の根が固定できたら周囲にも色違いのものを重ねていく。3〜4色あればきれいな仕上がりに。  
※ 固定したら植物は動かさない (カラーサンドの模様が崩れるため)
- ③ 小物を飾り付ける。
- ④ 最後に器の3分の1ぐらいの高さまで、水を入れる。



葉っぱにマーカーで文字や絵を入れても楽しい



緑のコーディネーター 1期生  
渡辺 しおみ さん

生花店勤務の経験を生かし、フラワーアレンジメントやみどりをを使ったクラフト教室の講師を務める。「花の教室ゆるりら」主宰。

※植物の葉やカラーサンドの乾き具合をみて水やりを。冬は2〜3週間に1回、夏は週1回ぐらいが目安です。  
※カラーサンドの色や小物にこだわると季節感が出せますよ。

### ～緑のコーディネーターからのアドバイス～

やはり植物は太陽と水が必要です。キッチンやリビングなど生活の身近で楽しむためのインテリアでも、時には1週間ほど陽の当たる窓辺やベランダに植物を出してあげてくださいね。みどりが長持ちします。

## ベランダからまちづくりへ、広がるみどりの活動

緑のコーディネーター 1期生

### 石井康子さん

福岡市緑のコーディネーター1期生で、花のまちづくりに取り組む石井康子さん。ハンギングバスケットや寄せ植え教室を主宰し、学校での花育ボランティア、大学講師など、幅広い分野で活躍中です。石井さんにみどりとのお会い、そこから広がった活動についてうかがいました。



みどりとのお成いは息子が2歳のとき。親子で一緒に楽しめるものにと、プランターにパンジーを植えたのが始まりです。当時は海外の雑誌などをお手本にベランダガーデンを楽しんでいました。そのうち近所の方が福岡市の花壇コンクールに推薦してくださり、2位をいただきました。その後の全国大会でも優秀賞となり、それを機に講師やテレビ番組への出演依頼があるなど、活動の場はベランダから外の世界へと広がっていったのです。

子どもが在籍していた学校では花壇活動をしました。年2回の植え替え、入学式や卒業式など行事の前には花壇の手入れ。作業後はお茶会を開き、先生や保護者の皆さんと親睦を図りました。スタート時は10人ほどのメンバーでしたが、卒業生の保護者や近所の方なども加わり、現在は約80人に。「花を通して子どもたちに応援のメッセージを送りたい」と、活動は今も続いています。

また、花のまちづくりの一環として、地下鉄七隈線沿いの駅にコンテナを設置しています。年に2回の植え替えや

手入れは、緑のコーディネーターの仲間とともに、水やりはご近所の方や駐輪場管理の方々に協力をいただいています。「季節の花に癒され元気になります」と、皆さんに好評です。

現在、私は県内外でさまざまな活動していますが、ベースはあくまでも自宅。何よりも自分がみどりと暮らすを楽しみ、その心地よさを多くの方に伝えたいと思っています。そして一番大切にしているのは、花やみどりを通した「仲間づくり」。自分の講座には手作りのハーブティーと自宅で焼いたクッキーを持参し、終了後は生徒さんとのティータイムを楽しんでいます。また、学校での花壇活動や花のまちづくりにおいても、仲間たちと力を合わせるからこそ、多くのことに取り組めるのです。

私の出発点はわが家のベランダです。そこから広がり、さまざまなことに関わるようになって、たくさんの仲間ができました。これからも花とみどりを通して、このすばらしい輪を広げていきたいと思っています。



石井さん宅のベランダガーデン



地下鉄七隈線福大前駅での花づくり活動

# 花とみどりのまちづくりを応援します！

暮らしにみどりを取り入れてみると、草木や花は気持ちを穏やかにし、日々を豊かにしてくれることに気づくでしょう。「みどりっていいな」と思ったら、自分のアンテナを少しずつ屋外に広げてみませんか？ ベランダや庭でガーデニングを楽しんだり、公園などで活動する花づくり団体に参加するのもおすすめです。

福岡市緑のまちづくり協会は、そんな皆さんを応援するためにさまざまな支援や助成を行っています。

福岡市緑のまちづくり協会は **こんなことをしています！**

## みどりの良さを広める

### 緑のコーディネーターの養成・紹介・派遣

市が認定した緑のコーディネーターが、地域の緑化活動のリーダーや体験講座の講師などで活躍しています。

詳しくは11・12ページへ



## みどりに親しむ催しの開催

### 花と緑のまちづくり賞

詳しくは15・16ページへ

### グリッピーキャンペーン

毎年10月に開催している都市緑化啓発イベント。事務局をしています。



### 花と緑のまちかど写真コンテスト

「まちかどの花や緑」をテーマに実施しています。



## 身近なみどりを増やす

### 民有地の緑化助成

#### 平成29年度緑化助成事業

緑あふれる街並みをつくるため、道路から見える緑化の施工費用の一部を助成します。



申請受付期間 平成30年2月15日まで

- ・助成は**予算の範囲内で先着順**とします。
- ・予算の範囲を超えた時点で受付を締め切ります。

#### ①助成の対象

道路（幅員4m以上の公衆用道路）から見える緑化（単木、生垣、地被植物、駐車場緑化、壁面緑化）道路境界から6m以内の場所に新たに行う緑化で、緑化面積が5㎡以上あること

#### ②以下の条件を満たす方が助成を受けられます

- 福岡市内の民有地であること（販売等を目的とした緑化事業は対象外）。
- 申請前に緑化工事が未着工で、平成30年3月23日までに緑化工事完了および事業実績報告書の提出ができるもの。

#### ③助成金額

道路境界から6mの範囲内の緑化施工費用の1/2に相当する金額を助成します。ただし1㎡当たり1万円を限度とします。助成金の上限は20万円です。

くわしくはホームページ <http://www.midorimachi.jp> 掲載の緑化助成事業ガイドブックをご参照ください。

## 地域のみどりを増やす

### 緑化活動団体の支援

市民の皆さんでつくる団体が自主的に取り組む緑化活動を支援しています。

詳しくは13・14ページへ

#### 地域の森づくり



市内にある樹林地などの  
保全管理を行う団体

#### 地域の花づくり



市内にある公共用地などにおいて  
花壇づくりを行う団体

#### 問い合わせ

公益財団法人 福岡市緑のまちづくり協会  
TEL.092-822-5832  
<http://www.midorimachi.jp>

緑のまちづくり協会

検索

緑のコーディネーターさんを  
紹介します



## 中西 秀則さん(2期生)

今回は城南市民センターの花壇づくりを中心に、  
緑地の整備、育苗など、緑のコーディネーターとして  
精力的に活動する中西秀則さんを紹介します。



### 花壇、緑地、育苗と興味は広がり、3団体でマルチに活躍中

「おはようございます！」

午前10時、中西さんとメンバーの元気なあいさつから  
花壇の除草作業が始まります。

中西秀則さんは緑のコーディネーター2期生。現在、  
「城南市民センター花くらぶ」で代表を務め、花壇づくりに  
励んでいます。城南市民センターの入口と図書館付近  
の花壇5か所は、いつも四季の花あふれる美しい空間が  
広がっていますが、それらは中西さんたちによって整備さ  
れているものです。中西さんを見ていると、作業中は率先  
して道具の出し入れや水やりを行い、休憩時間となると  
近くのコンビニへアイスを買出しに。リーダーらしい細  
やかな心づかいでメンバーをうまくまとめているのが分か  
ります。

もともと花が好きで、クレマチスやクリスマスローズの  
栽培を個人で楽しんでいたという中西さん。一念発起し、  
緑のコーディネーター2期生として養成講座を受講し、定  
年退職後から本格的に活動を開始しました。城南市民セ  
ンターでの活動以外にも2団体に所属し、多忙ながらも  
充実の日々を送っています。

「掛け持ちしていますが、団体によって活動内容が違う  
ので、飽きることはありません」と話すように、活動は多岐  
に亘ります。「片江市民緑地グリーンメイト」では古木の  
八重桜の保護を中心とした緑地の保全管理を、「城南市  
民センター花くらぶ」では花壇づくりを、「花そう会」では  
苗づくりと、団体によってさまざま。目的や活動が違うか  
らこそ面白く、それぞれに学びがあるのだそうです。



1 手際良く進む作業中、花についての会話が弾みます。  
2 メンバーのほとんどが緑のコーディネーターの「城南市民センター花くらぶ」。花壇づくりの経験も豊富な心強い仲間です。  
3 4 片江市民緑地グリーンメイトの会、花そう会の2団体に所属する中西さん。それぞれの団体で新たな知識を得て活動に生かすことも多いそうです。  
5 手塩にかけたクレマチスは展示会にも積極的に出展しています。

### 難しいからこそ面白い、クレマチスの魅力

中西さんのもう一つの顔が「クレマチス博士」。この花に魅せられて長年、愛好家として栽培の経験を積んできました。「毎年花を咲かせるのが難しく、それをどう解決しようかと考えるうちに、はまってしまいました」と話します。その熱が高じて現在は日本クレマチス協会福岡支部の会員となり、今なお勉強中。自宅には120種のクレマチスがあり、年4回の講習会と県外への研修にも参加するなど積極的です。

デリケートだからこそ、手をかけただけ応えてくれる花が好きだという中西さん。「今後はクレマチスを生かした花壇作りも各地で進めていきたい」と、関心は尽きません。



### これからは後進の育成に力を注ぎたい

花と緑にまつわる活動も興味の幅も広げている中西さんですが、これから取り組みたいのは、後進の育成だとい  
います。「人手不足のうえ、緑のコーディネーターの平均年齢が高くなっているのも心配ですね」。

緑のコーディネーターに勧誘する前に、まずは一緒に活動するボランティアを増やすため、中西さんにはある

計画が。「城南市民センターは人通りも多く、大学も近いので学生も多い。チラシを配ってお手伝いしてくれる仲間を探そうかと思うんです。花に興味がある人が1人でも気にしてもらえたら」。幅広い世代で大好きな花の世話をしながら、人のつながりを増やしていく夢を笑顔で語ってくれました。



仲間に聞きました

城南市民センター花くらぶ  
メンバー  
魚谷 君子さん

中西さんは、とにかくよく気の利く「気遣いの人」。女性ばかりのグループでリーダーを務めるのは大変だと思いますが、本当にうまくまとめていますよ。これからも一緒に、楽しく活動していきたいです。

### 花とみどりでまちづくり 福岡市緑のコーディネーター

花やみどりに関する専門的な知識をもち、福岡の緑化推進のための活動を行う人です。現在198人が、地域の花壇づくりや里山保全、みどりの講座の講師など、各自の得意分野を生かし福岡市内で活躍しています。協会が窓口となり、依頼に適したコーディネーターを紹介しています。

#### ●緑のコーディネーターになるには

福岡市内で花と緑のまちづくりの活動をするリーダーの育成を目的とした講座を受講します。修了すると福岡市長の認定を受け、正式に「福岡市緑のコーディネーター」として活動することができます。

#### ●講座の内容

月2回程度、約5か月にわたり講座を開催します。前半は、地域活動、市民活動の現状、団体立ち上げや運営のポイントなどについて座学を行い、後半はグループに分かれ市民緑化活動の企画、実践を行います。

幅広い世代が応援する校区あげての花づくり

箱崎花の会



地域みんながサポーター

箱崎小学校から箱崎阿恵線へ伸びる「ふれあい通り」には、通りのあちこちに季節の花が咲き、道行く人の目を楽しませています。この花壇を手入れしているのが「箱崎花の会」です。もともとこの通りにはサツキなどの街路樹が植えられていましたが、うまく育たず枯れてしまい、そこにゴミを捨てる人が増えたそうです。その様子に心を痛めた地域の有志が「花で明るくきれいな街並みにしよう」と、平成20年に会を立ち上げました。

活動は毎月第2・第4日曜日。花壇は約600メートルの沿道に14か所も点在しているため、水やりだけで3時間もかかるとか。「同じ場所で作業できないため時間と手間がかかりますが、地域の支えに助けられています」と、リーダーの山口栄次さん。

メンバーは6人ですが、花づくりの活動には箱崎小学校PTAより保護者が参加しています。また、地域のサッカー

チーム「箱崎ジュニアFC」のメンバーは歩道の清掃や水やりなどをお手伝い。さらに「おやじの会」や「ゴミ減量推進委員会」の皆さんは植え替え時の土づくりに一役買うなど、校区をあげて幅広い世代から応援があるのが特徴です。活動は近隣の「箱崎フラワーメイト」と合同で行っていて、校区全体で花のあるまちづくりに取り組んでいます。



1 病院や商店街、県立図書館などがあり、多くの人が行き交う「ふれあい通り」 2 箱崎小学校PTAは家族で参加。小さな子どもは花がら摘みなどをお手伝い 3 小学生は水やりを担当。「急がずゆっくり、土の中まで水が染み込むようにかけようね」 4 「箱崎花の会」とサポートメンバーの皆さん。右から4人目がリーダーの山口さん



広い範囲を手入れするための工夫

リーダーの山口さんは造園職として働く福岡市の職員で、いわば木と花の専門家。会の立ち上げ以来、地域の花づくりに取り組んできました。「街路花壇なので丈夫で長持ちする花を選びます。花によって水やりの頻度が違うので、できるだけ同じ種類をまとめて植えることも大切」と、手入れのポイントを話します。

箱崎フラワーメイトのメンバーで、緑のコーディネーター

の梅津正子さんは「花づくりに参加する子どもたちを見ていると、ていねいに花がらを摘んだり、熱心に歩道を清掃したり、保護者の皆さんも我が子の意外な一面に驚かれることもありますよ」と、活動の一コマを教えてくださいました。「花いっぱいを通学路にしたい」という地域あげての取り組みは、子どもたちにとっていい経験になるようです。



### 緑の活動支援事業

市民の皆さんで結成された団体が自主的に取り組む緑化活動を育成・支援する事業です。緑の普及啓発、地域の環境改善、地域コミュニティづくりなどを目的としています。

#### 地域の花づくり

市内にある公共用地や空地などにおいて花壇づくりを行う活動で、花壇などの面積が10㎡以上のもの。

**助成金** 認定後5年間/年間1㎡あたり2,000円 上限20万円  
認定後6年目以降/年間1㎡あたり1,000円 上限10万円

#### 地域の森づくり

市内にある樹林地などの保全管理を行う活動で、活動区域の面積が300㎡以上のもの。

**助成金** 認定後5年間 上限20万円  
認定後6年目以降 上限10万円

問い合わせ (公財) 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 TEL 092-822-5832

# 花と緑のまちづくり賞 受賞団体決定!

花と緑のまちづくり賞は、花と緑によるうおいのある美しいまちづくりを推進するため、花と緑のまちづくり活動に顕著な功績のあった団体を表彰するものです。平成29年8月4日に審査委員会を開催し、本年度の受賞団体が決定しました。



## 総評

市民活動で街角に花壇をつくったり花のコンテナを置こうとしたり、または地域に木を植えそれを育てようとしたりしても、様々な制約があり簡単にはできません。まずその場所に花を植えたり置いたりしているのか、花や木をいったん植えたら、植えばなしにはできないものだから、水やりや花がら摘み、剪定などの管理は誰がするのか、花が咲き終わったら次の花に植え替えられる保証はあるのか、地域の潜在植生と整合しているのかなど、合意や許可などの手続き、活動団体の組織作りや人員の役割分担、植栽とその管理の技術習得、生物多様性の考慮など、様々な対応が求められます。

花壇で咲く花はきれいで人目に付きやすいものだから、そればかりに注目されがちですが、その前段階や過程でも、花や木に直接関わらない地道で粘り強い活動も必要なのです。このことは地域の緑の保全や復元についても同様です。

審査員はこれらの目立たない活動についても気に留めながら審査に当たりました。「花と緑のまちづくり賞」は花壇の出来栄や緑の量を増やそうと単に木を植える活動を評価するのではなく、地域の自然を大切に、美しい街並みや環境への配慮、関わる人たちがいきいきとして取り組むトータルな活動内容を評価します。その理由は、そういった評価をすることが、真に花や緑が豊かで持続可能なまちづくりにつながるからです。

全国各地で様々なまちづくりが取組まれています。ここで使われている「つくり」という意味は、関わる人たちの心が合わさって具現化させる目標の最終形をいいますが、形になるまでの過程がまちづくりにはとても大切なのです。

今年も地域のことを思いやるいくつもの花や緑の素敵な活動に出会えました。受賞された団体の皆さんには、これからも花と緑の市民活動の模範として活躍されることを期待しています。



審査委員長 和田 博幸

公益財団法人日本花の会  
花と緑の研究所 主幹研究員・  
樹木医



審査委員会による現地審査



## NPO 法人 福岡グリーンヘルパーの会



福岡グリーンヘルパーの会のみなさん

### 評価された点

#### 地域の遺伝子を受け継ぐ里山再生の活動

遺伝子レベルでの地域の里山復元を目指し、荒廃した竹林の伐採、近隣樹木の種子採取、播種、育苗、植樹、育林と全ての過程を実践している活動は貴重であり、他の団体の見本となる活動です。大学生の野外実習、環境省のモニタリング調査への参加、企業や自治体と共働の森づくり等、幅広い環境保全のボランティア活動が評価されました。

- 活動場所/九州大学伊都キャンパスの生物多様性ゾーン 120,000㎡
- 結成/平成12年
- 会員数/55人
- 活動頻度/3、4回/月
- 活動の目的/NPO法人緑のまちづくり交流協会が主催する「グリーンヘルパーボランティア養成研修」の修了者が中心となり設立された。未来に美しい豊かな自然や森を残し育てること、環境保全や自然との共生による持続可能な地域社会の形成を目的に活動を行っている。



育苗作業



リーフレット

「どんぐりの森をつくらう」  
広報チラシ

## みどりちかまる推進局



みどりちかまる推進局のみなさん

### 評価された点

#### 地下鉄沿線に広がっていく花と緑の活動

地下鉄駅舎出入口のプランターに主木やグランドカバーといった緑をベースに一年草で季節感を出すというデザインの植栽になっています。地下鉄利用者をはじめとして多くの人々が癒されていると感じました。また、福岡市営地下鉄から活動資金の援助を受ける、地下鉄駅周辺の店舗や駐車場の管理者といった地域の方々から水やり等の協力を依頼するなど活動を継続しやすい体制が整備されています。

- 活動場所/地下鉄七隈線の駅舎出入口8か所 44㎡
- 結成/平成19年
- 会員数/27人
- 活動頻度/定例会1回/月(植替え…年2回、草取り…月2回、水やり…毎日、剪定…随時)
- 活動の目的/交通機関の駅に花と緑を増やしたい! 地下鉄利用者の元気と癒しになってほしい! 来福者の歓迎! という思いで地域の緑のコーディネーターが中心となって活動を開始。福岡市内の地下鉄駅舎出入口付近において花と緑の豊かなまちづくりを推進し、地域の方々のコミュニティの場とすることを目的としている。



地下鉄福大前駅での作業



地下鉄薬院駅

# イベント&季節の見どころ

舞鶴公園、東平尾公園では楽しいイベントが盛りだくさん。季節の移り変わりが感じられる、旬の見どころもいっぱい。ぜひ、おでかけください！  
イベントは天候などにより変更や中止になる場合があります。詳しくはHPでご確認の上、おでかけください。

## 9月 September

**緑まちテニス教室** ■9月~11月 東平尾公園  
博多の森テニス競技場で、中級経験者の方を対象にテニス教室を開催します。基本技術を踏まえ試合で勝利するためのテクニックをマスターしましょう。

## 10月 October

**市民スポーツフェスタ2017** ■10月9日(月)祝 舞鶴公園  
市民総合スポーツ大会総合開会式のほか、トップアスリートとの交流や多様なスポーツ・レクリエーションの体験、体力づくり教室などさまざまなイベントを楽しめます。

**グリップキャンペーン2017** ■10月14日(土)・15日(日) 舞鶴公園  
緑に関わる活動をしている団体が企画した花や緑と触れ合えるイベントです。

**FUKUOKA MACHI CAMP PARTY 2017 in maizuru park**  
■10月21日(土)・22日(日) 舞鶴公園  
キャンプ、ステージイベントのほかさまざまな体験イベントを楽しめます。

**第1回緑まち杯 博多の森テニス大会(ベテランダブルス)** ■10月24日(火) 東平尾公園  
高齢者のテニス人口が増えてきているなか、世代を超えた交流、また健康増進と仲間づくりを支援するため、だれでも参加できるダブルスのテニス大会を開催します。

**どうぶつ愛護フェスティバル inふくおか** ■10月29日(日) 舞鶴公園  
犬や猫の適正な飼い方や飼育マナーなどを教えてもらいます。また、犬と飼い主が参加できるゲームもあります。

## 11月 November

**福岡城秋の公園であそぼう** ■11月3日(金)祝 舞鶴公園  
シャボン玉や木の実を使った遊びなど、公園でいろいろな遊びを体験できます。大人も子どもも秋の公園で思い切り遊ばせませんか？

**健康づくりフェスタふくおか2017** ■11月18日(土)・19日(日) 舞鶴公園  
鴻臚館広場で健康づくりに関するさまざまな催しが行われます。

**チームラボ光の祭「福岡城」アート展2017(仮称)** ■12月1日(金)~1月26日(金) 舞鶴公園



## 12月 December

**福岡国際マラソン(平和台陸上競技場)** ■12月3日(日) 舞鶴公園  
毎年恒例の福岡国際マラソン。舞鶴公園にある平和台陸上競技場は、スタートとゴール地点になっており、その様子をスタンドから自由に見学できます。

## 2月 February

**スポーツターフ研修会** ■2月中旬 東平尾公園  
芝生管理に携わる方々を対象に、芝地・芝草の研修会を行います。

**福岡城うめまつり(梅園)** ■2月下旬 舞鶴公園  
厳しい寒さの続くなかで梅の花が咲き乱れる2月の舞鶴公園。あたたかいほうじ茶とおいしいお菓子でゆっくりくつろぎながら、梅の花をご観覧ください。

## 3月 March

**福岡城彩発見フォトコンテスト入賞作品展(三の丸スクエア)** ■3月上旬~5月下旬 舞鶴公園  
舞鶴公園(福岡城跡)で撮影された写真を対象としたフォトコンテストの入賞作品展です。写真に込められた撮影者の想い、舞鶴公園の魅力をお楽しみください。  
大賞作品「トワイライト」

**東平尾公園 シイタケ菌打ち体験&ふるまいぜんざい** ■3月中旬 東平尾公園  
福岡キノコの会の方を講師に招き、クヌギの原木に椎茸の菌打ち体験を行います(原木はお持ち帰り)。体験終了後には、ぜんざいをご用意していますので、ぜひご家族連れでご参加ください。

**福岡城さくらまつり** ■3月下旬 舞鶴公園  
1,000本の桜が咲き誇る舞鶴公園。桜まつり期間中は、夜桜がライトアップされ、昼夜問わずお花見を楽しめます。



## 季節の見どころ

**10月**  
**どんぐり(舞鶴)**  
舞鶴公園にはいろいろなどんぐりのなる樹木があります。どんぐりが落ち始める時期に、「どんぐりめぐり」をしながらの散策もおもしろいかもしれません。

**秋桜(舞鶴)**  
舞鶴公園西広場で10月に行われる都市緑化イベント「グリップキャンペーン」の会場を彩るためにコスモス畑が出現します。天神から徒歩20分の便利な立地でコスモスを楽しめる貴重な空間です。

**紅葉(舞鶴)**  
舞鶴公園にはイチヨウの大木が多く、黄色に色づいたイチヨウの黄葉が地面に落ちる時期は、あたり一面黄色の世界が広がります。

**12月**  
**冬鳥(舞鶴)**  
舞鶴公園には多くの種類の野鳥が訪れます。冬を日本で過ごす水鳥が見られるお濠端は、観察に訪れる人も多いスポットです。

**11月**  
**紅葉(舞鶴)**  
真っ赤に色づくカエデの紅葉は、12月が近づくうちに園内各所で見られます。

**雪(舞鶴)**  
福岡では雪はめったに積りませんが、石垣や多聞櫓などに積もった風景は一見の価値があります。

**1月**  
**水仙(舞鶴)**  
舞鶴公園には、いろいろなところでスポット的に水仙が咲き、花の時期になると、あちこちで水仙の香りが漂います。特に牡丹・芍薬園の斜面には群生しています。

**2月**  
**梅(舞鶴)**  
厳しい寒さが続く時期ですが、暦の上では立春を迎え、梅園では梅の花が咲き、小鳥が蜜をついばむ様子をお楽しみいただけます。

**3月**  
**菜の花(舞鶴)**  
春の訪れをいち早く知らせてくれる菜の花は、西広場を明るく彩ってくれます。日差しも暖かくなってくる時期なので、ピクニックに訪れる方々にぎわいます。

**桜(舞鶴)**  
舞鶴公園に約1,000本ある桜は、満開を迎えたあとも、散り始めの花吹雪、散ったあとの花筏と、余すところなく私たちの目を楽しませてくれます。一年で一番にぎわう時期です。

**桜(東平尾)**  
東平尾公園内に約1,600本のサクラがあります。ヨウコウザクラは大谷広場駐車場の周りにあり、ソメイヨシノ、オオシマザクラなどはまた違った魅力で楽しめます。

**ウジョウシダレ**  
陸上競技場前に3本だけひっそりと、でもその存在感を存分に楽しむ事ができる、エドヒガン的一种である「雨情枝垂」。詩人の野口雨情が住んでいた邸内(栃木県宇都宮市)に植えられていた桜で、野口雨情を記念して名付けられた桜です。野口雨情の代表作には「赤い靴」があります。

ぐるぐる グリッピ Vol.13  
福岡市花と緑のマスコットキャラクターグリッピのお話

緑の不思議な世界の巻



\*テラリウムとは小形の植物を密閉されたガラス瓶などの中に入れて育てること。

花と緑につつまれたまちづくりを支える  
福岡市都市緑化基金

福岡市都市緑化基金は、(公財)福岡市緑のまちづくり協会が運営母体となり、市民のみなさまや民間企業からいただいた寄付金を積み立て、その運用利息等を利用して、都市の緑化を進めるための基金です。

基金のしくみ



\*福岡市都市緑化基金の運用から生ずる収益金および目標額を超える寄付金等

基金で取り組む事業

基金の運用利息等を財源として民有地の緑化を推進するために、次の事業に取り組んでいます。

緑化助成事業  
(民有地緑化の助成)

- ・道路境界から6mの範囲内の緑化に対する助成

緑の活動支援事業  
(緑化活動団体の支援)

- ・地域の森づくり助成
- ・地域の花づくり助成

都市緑化の普及啓発

- ・花と緑のまちづくり賞
- ・花と緑のまちかど写真コンテスト
- ・グリッピキャンペーン
- ・広報物発行等

詳しくは協会ホームページをご覧ください。

寄付・募金のお願い

基金の募金箱は福岡市植物園、福岡市情報プラザ(福岡市役所1F)などに設置しています。みなさまのご協力をお願いします。

スポンサー花壇事業のご案内

福岡市では、都心部における花のおもてなしのまちづくりを進めるため、企業のみなさまから福岡市都市緑化基金へ寄付をいただき花壇を設置する「スポンサー花壇(愛称:てらす花壇)」事業を展開しています。現在、28団体よりご協賛いただき、天神や博多に「スポンサー花壇」を設置しております。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】  
福岡市みどり推進課 ☎092-711-4424

福岡市スポンサー花壇



寄付金の  
税控除について

「福岡市都市緑化基金」に対する寄付には、所得税、福岡市の個人住民税で、寄付をした翌年の寄付金税額控除の適用が受けられます。(手続きなど、詳しくは、お気軽にご相談ください)

募金についての  
お申し込み・ご相談は

(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係  
TEL:092-822-5832

協会本部事務所



〒814-0001 福岡市早良区百道浜 2-3-26  
福岡タワーセンタービル 2F  
TEL 092-822-5832 FAX 092-822-5848

東平尾公園管理事務所



〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園2-1-2  
(陸上競技場入口)  
TEL 092-611-1515 FAX 092-611-8988

舞鶴公園管理事務所



〒810-0043 福岡市中央区城内 1-4  
(陸上競技場入口)  
TEL 092-781-2153 FAX 092-715-7590



公益財団法人  
福岡市緑のまちづくり協会

www.midorimachi.jp

緑のまちづくり協会

